

第 8 回 (株)エフエムなとり
番組審議会議事録

令和 7 年 6 月 2 日

番組審議会事務局

番組審議委員会議事録

株式会社エフエムなとり 第8回 放送番組審議委員会

- 1 開催年月日 令和7年6月2日
- 2 開催場所 名取市文化会館 講義室2
- 3 委員出席
委員総数 6名
出席委員数 4名
出席委員の氏名 木村ひろ子様、井上幸太郎様、佐藤康浩様、佐藤徹也様
放送事業者側出席者名 代表取締役 佐藤義晴、佐々木彩香
- 4 議 題
 - (1) 令和7年度番組改編に関する事項
 - (2) 番組審議
 - (3) その他
 - ①媒体調査資料
 - ②心の復興コンサート開催の件
 - ③「なとらじα」春号発行の件
 - ④次回審議会開催の件
- 5 議事の概要

審査番組：団十郎のナマッテござりす

内 容：吉川団十郎さんの、青春時代に流行した、または団十郎さんの記憶に今も残っている名曲を紹介しながら、その時代をノスタルジックに語ります。リスナーの皆さんと、「古き良き時代」を一緒に懐かしんだり、団十郎さんならではの切り口で、いろいろな時事ネタ（昭和の流行語、ファッション、日本の音楽シーン、海外の音楽シーン、若者の生き方の変化 etc）を語りつくす30分番組です。毎週、多種多彩なナマッテトークと音楽であふれた「吉川団十郎ワールド」をお届けします。

放送日時：①毎週木曜日 30分番組
10：30～11：00

- 6 審議内容
 - (1) 令和7年度番組改編に関する事項

事務局より、配布資料に基づき、令和7年度番組改編に関する事項について説明があった。

(2) 番組審議

事務局より、「団十郎のナマッテござりす」について説明が行われ、その後番組について審議が行われた。

- ・名取生まれの団十郎さんならではの独特な語り口調で、聴いている側も肩の力を抜いて耳を傾けられた。特に昭和生まれの方には懐かしい音楽ばかりで、あの頃耳にした曲をつい口ずさんでしまう。やはり、昭和の歌は落ち着く。故郷の訛と年齢を重ねた団十郎さんの穏やかな雰囲気伝わり、リラックスできた。曲紹介の訛も曲選定も耳にやさしく、ゆったりとした時間が流れて心地よかった。
- ・もう少し団十郎さん自身のエピソードを交えたトークが聞きたかった。その頃の自信のお話や、今想う事、その曲を通して感じたことなど、体験談を含めて短くてもそういったコメントがあるともっと面白く聴けると思った。
- ・初めて番組を聴き、タイトルから想像していた内容ではなく音楽中心の番組だったことにギャップを感じた。
- ・古き良き昭和の時代へ誘うということですが、50歳代の自分でも知っている曲はほとんどなく、団十郎さんと同じ世代以上でないと共有できないと感じた。また、洋楽も多いのも気になりました。知らない曲が多いので、音楽の前に歌手や歌詞の紹介、説明があったのは、大変良かった。
- ・全体として、団十郎さんのファンや同世代に向けた番組として整理されているのであれば問題ないが、初めて聞くリスナーにとっては選曲を含め内容的に難しいと感じた。
- ・曲が5曲だったので、曲を削って、もっとトークを聴きたいと感じた。

以上の意見があった。

(3) その他

事務局より、配布資料に基づいて説明があった。

最後に事務局より、次回審議会開催については、番組改編後の11月下旬頃開催したい旨の説明があった。

- 7 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日
 - ・ 審議会以降の番組から改めた（令和 7 年 6 月 6 日）
- 8 審議機関の答申又は意見の概要の公表
 - ・ 自社ホームページ
（<http://www.natori801.jp>）への掲載（令和 7 年 6 月下旬頃を予定）
 - ・ 本議事録を事務所への備置き（令和 7 年 6 月下旬頃を予定）
- 9 その他参考事項
特になし

令和 7 年 6 月 6 日